

CADEWA Real 2009 SP2 の更新内容

CADEWA Real 2009 SP2 (Service Pack 2) には、CADEWA Real 2009 発売以降の機能追加・機能改善が含まれています。

以下に CADEWA Real 2009 SP2 での機能追加・機能改善を記載いたします。

尚、CADEWA Real 2009 SP1 での機能追加・機能改善につきましては、「CADEWA Real 2009 SP1 の更新内容」をご覧ください。

2010 年 4 月

Copyright (C) 株式会社四電工

Copyright (C) 株式会社富士通四国システムズ

機能追加及び機能改善項目

【レスポンス改善】

1 . 本体 [機能改善]

CAD 自体の起動速度を改善しました。

図面縮尺の切替速度を改善しました。

表示速度を改善しました。

・極小要素の表示を改善しました。

・破線の描画を最適化しました。

・線端種の描画を最適化しました。

コマンドの起動速度を改善しました。

複数の制御点を持つポリラインが図面内に存在する場合に、高速モードの表示速度を改善しました。

2 . 開く (DXF , DWG , ZD3 , CEQ , ZDX , JWW) コマンド [機能改善]

DXF , DWG

「寸法図形を寸法要素に変換する」設定で読み込む場合の読み込み速度を改善しました。

ZD3 , CEQ

ファイルの読み込み速度を改善しました。

ZDX

制御点が多数存在するスプラインの読み込み速度を改善しました。

JWW

極端に長い線分データは無限線として読み込み、表示速度が低下しないよう改善しました。

3 . ペーパーレイアウト [機能改善]

断面表示領域を持つビューポートを含むペーパーレイアウトの表示速度を改善しました。

4 . 点検出 [機能改善]

Ctrl + 矢印キーで要素検出を行う場合の検出速度を改善しました。

5 . 移動・複写コマンド [機能改善]

先原点指示後の処理速度を改善しました。

6 . 作画設定コマンド [機能改善]

コマンドの終了速度を改善しました。

7 . 干渉チェックコマンド [機能改善]

[一括チェック] および [単独チェック] の処理対象選択後のチェック速度を改善しました。

【基本機能】

1. 補助線コマンド [機能追加]

コマンドの仕様を見直し、本数の指定や作画領域を指定する機能など追加しました。

作成

2点指示
 1要素指示
 2要素指示

モード

本数 本

間隔 mm

角度 °

分割数 個

長さ 2点指示
 無限線

作画領域

切り抜き

2. 図面の一括変換コマンド [機能改善]

図面読み込み時の設定が行えるよう改善しました。

図面の一括変換

変換元ファイル

選択ファイル種類

ZDX
ZD3
FDA
PDA
CEQ
DXF
DWG
JWC
JWW
SFC
P21
MPW
MPP

※ファイルから追加するか エクスプローラ からドラッグ & ドロップでファイルを追加できます。

変換先ファイル

変換先フォルダ

読み込み設定

変換先ファイル種類

変換先フォルダに同名のファイルが存在する場合

上書き
 ファイル名を自動変換する
 (ファイル名_XX_拡張子)

3 . 連続印刷コマンド [機能改善]

図面環境で印刷を行う際、図面環境内に設定されているプリンタが存在しない場合に、出力するプリンタを指定できるよう改善しました。

4 . 選択 OTB [機能改善]

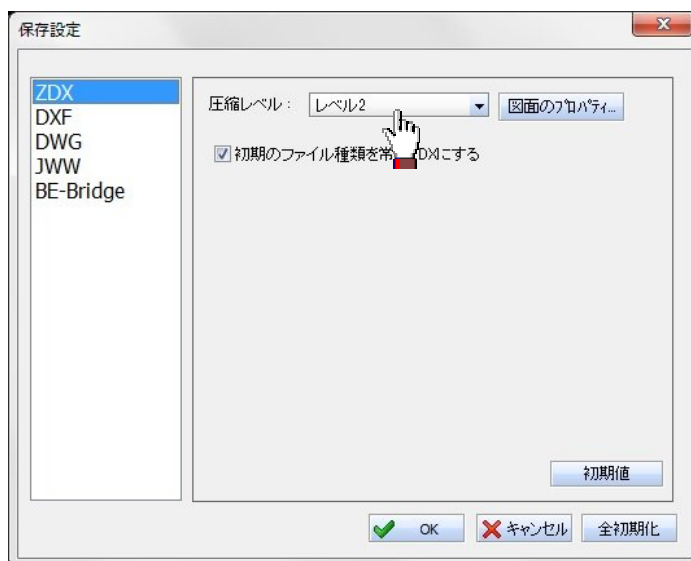
見た目が同じ色で色番号違いの要素を個別に検索できなかった為、RGB 値ではなく色番号で識別するよう仕様を変更しました。

5 . 名前を付けて保存コマンド [項目名の変更]

圧縮レベルの表現を以下のように変更しました。

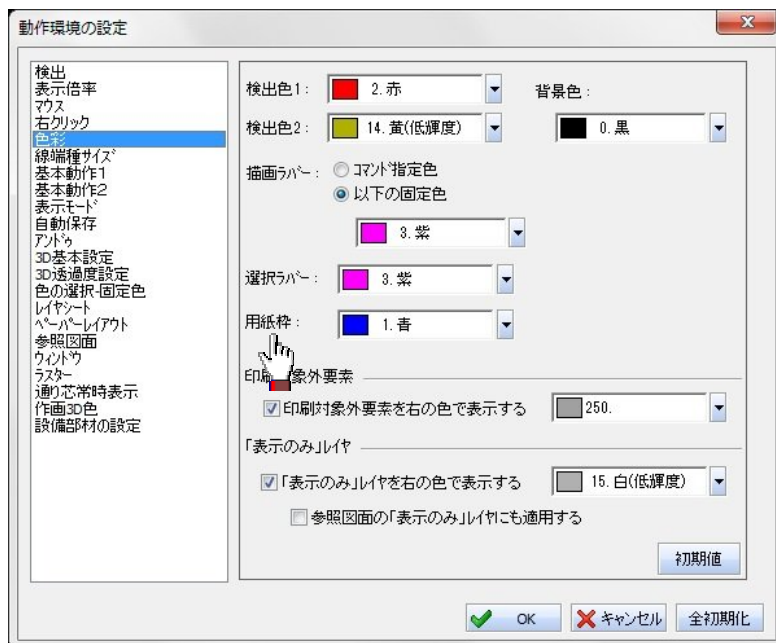
「レベル 1 (圧縮率小)」 「レベル 1」

「レベル 2 (圧縮率大)」 「レベル 2」



6. 動作環境の設定コマンド [項目名の変更]

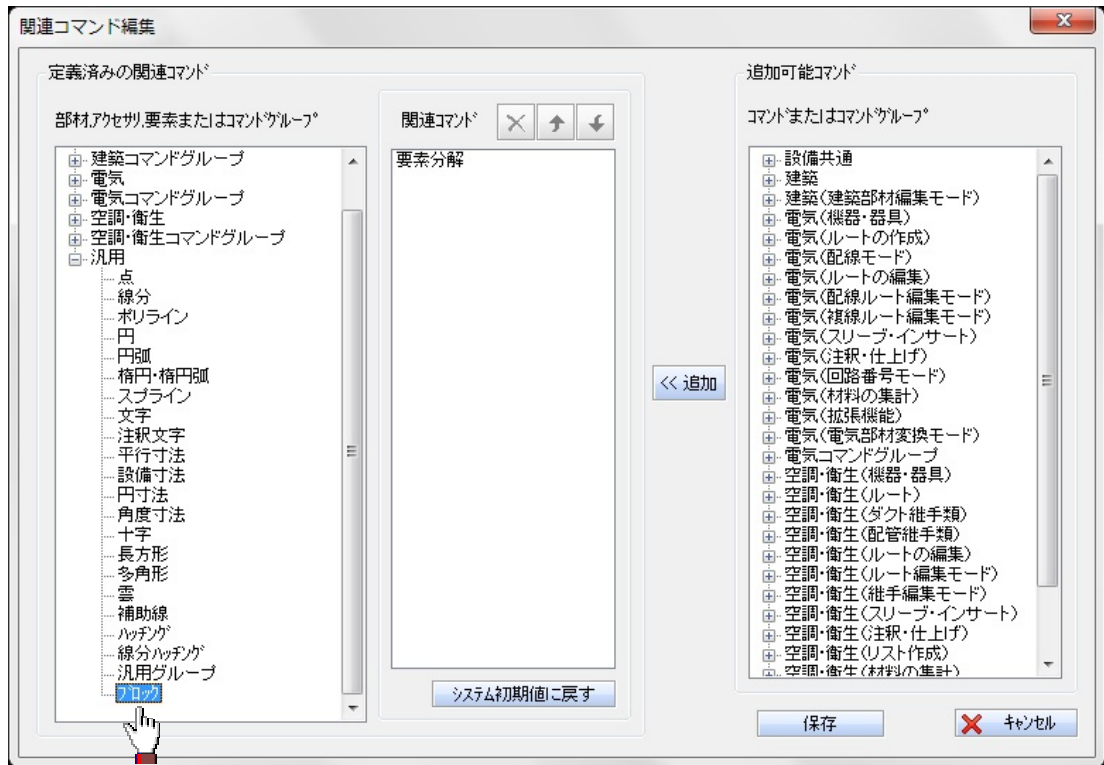
色彩ページの「図枠」を「用紙枠」に名称変更しました。



【設備共通機能】

1 . 関連コマンドの編集コマンド [機能改善]

ブロック要素に関連コマンドを割り当てられるよう改善しました。



2 . プロパティ・プロパティ注釈コマンド [機能改善]

コマンド起動時に、マウスホイールでプロパティ表示画面のスクロールができるように改善しました。

【建築設備機能】

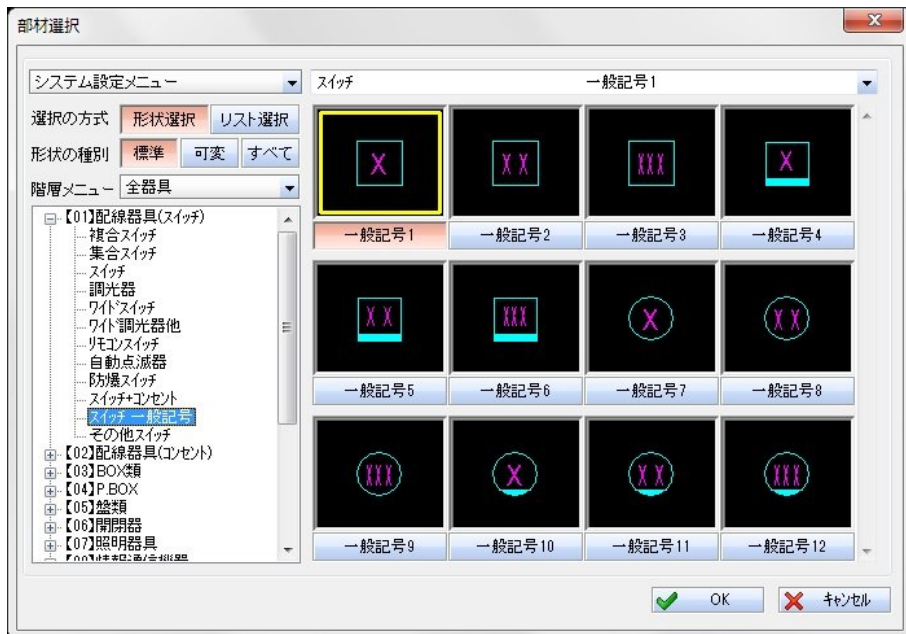
1 . 建築部材編集コマンド [機能改善]

「サイズ変更」時の、処理部材制限数を 100 部材から 500 部材に増加しました。

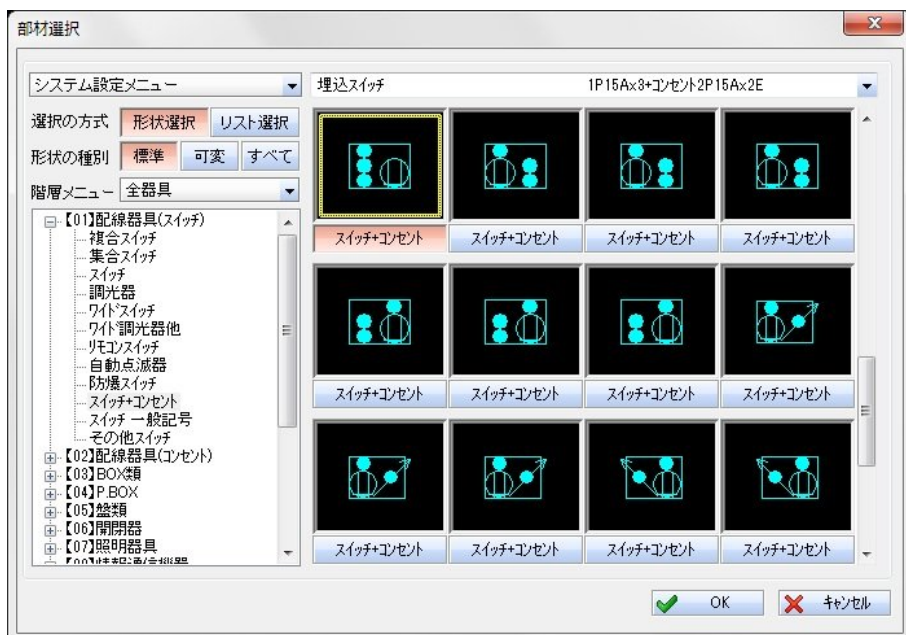
【電気設備機能】

1. 機器・器具配置コマンド [機能追加]

一般記号（形状文字入力部材）を含む約 750 シンボルを追加しました。
 （階層メニュー「【16】その他材料 - 図記号・展開図」を除く各階層）
 [一般記号追加例]



[スイッチ + コンセント追加例]



配線ダクトを実寸シンボルに変更しました。

2 . シンボル登録コマンド [機能改善]

画面のテーマを「Windows クラシック」にしていると、「新規部材の形状設定」、「組部材の形状設定」及び「既存部材の形状と属性の変更」ダイアログ内の文字列が 2 段に表示され、見えにくくなる現象を改善しました。

「新規部材の形状設定」、「組部材の形状設定」及び「既存部材の形状と属性の変更」時、形状要素を選択する際、シンボル形状として使用できない要素を除外し、シンボル登録に使用できる以下の要素を全て取得するように改善しました。

- ・点
- ・線分
- ・円，円弧
- ・楕円，楕円弧
- ・文字
- ・グループ（寸法，部材を含む）

「ユーティリティ」の「CADEWA Evolution で登録したシンボルの追加」時に、Evolution で作成されたユーザ登録シンボルマスタに不正なデータがあっても、正常な Real 用ユーザ登録シンボルマスタを作成するよう改善しました。

「新規部材の形状と属性の作成」、「既存部材の形状と属性の変更」、「参照形状配置」にて組部材を選択時に、「この機能では、組部材は対象外です」というメッセージを表示し、不正な組部材が登録できないように改善しました。

「組部材の形状と属性の作成」にて形状の取り込みを行わない場合でも、組部材が登録できるように改善しました。

3 . 配線コマンド [機能改善]

継続の際、元配線のスタイルを継承するよう改善しました。

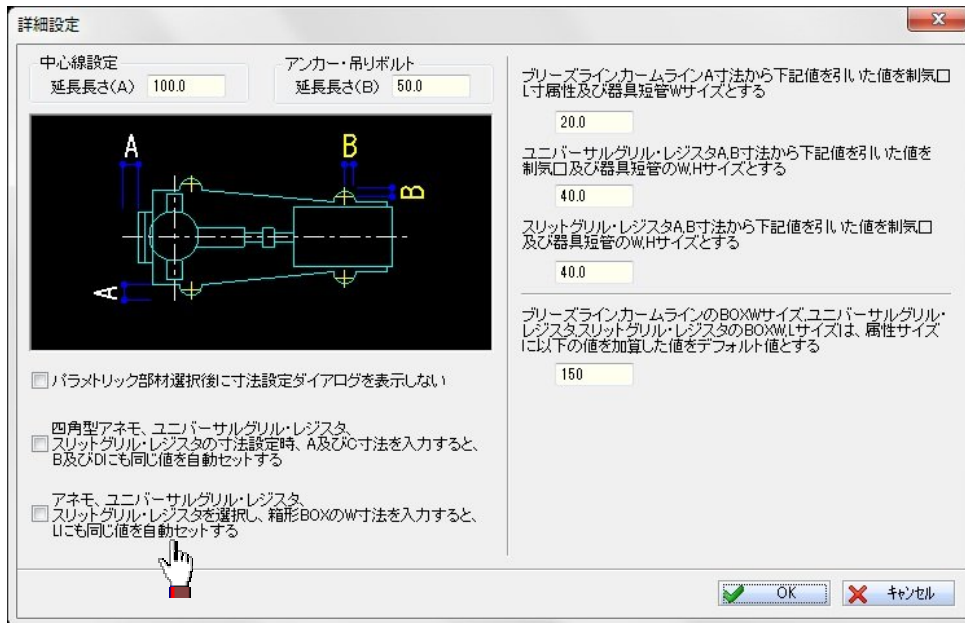
4 . レベル変更コマンド [機能改善]

レベル変更時の入力範囲を - 9999.9 ~ 9999.9 から - 9999.9 ~ 99999.9 に変更しました。

【空調・衛生設備機能】

1 . 機器・器具配置コマンド [機能改善]

詳細設定の BOX サイズの設定（W 値を入力すると、L 値にも反映する / しないの設定）において、丸型アネモの BOX サイズ入力時にも適用するよう改善しました。



2 . シンボル登録コマンド [機能改善]

画面のテーマを「Windows クラシック」にしていると、「新規部材の形状設定」,「組部材の形状設定」及び「既存部材の形状と属性の変更」ダイアログ内の文字列が 2 段に表示され、見えにくくなる現象を改善しました。

「新規部材の形状設定」,「組部材の形状設定」及び「既存部材の形状と属性の変更」時、形状要素を選択する際、シンボル形状として使用できない要素を除外し、シンボル登録に使用できる以下の要素を全て取得するように改善しました。

- ・ 点
- ・ 線分
- ・ 円, 円弧
- ・ 楕円, 楕円弧
- ・ 文字
- ・ グループ (寸法, 部材を含む)

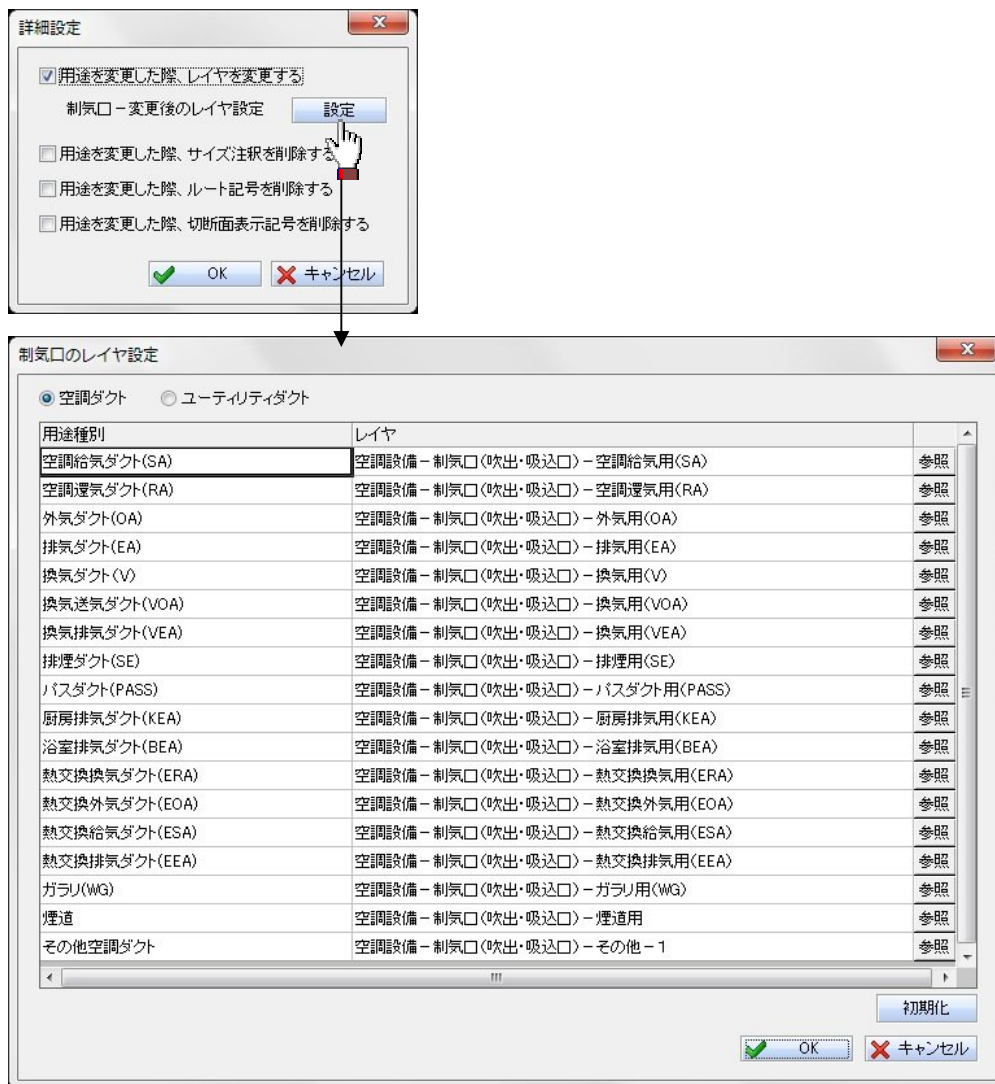
「ユーティリティ」の「CADEWA Evolution で登録したシンボルの追加」時に、Evolution で作成されたユーザ登録シンボルマスタに不正なデータがあっても、正常な Real ユーザ登録シンボルマスタを作成するよう改善しました。

3 . 板厚個別設定コマンド [機能改善]

チャンバ（内貼りなし）に板厚ハッチングが作画できるよう改善しました。

4 . 用途変更コマンド [機能改善]

「用途を変更した際、レイヤを変更する」の設定において、用途変更後の制気口のレイヤ設定を詳細設定ダイアログに追加しました。



「用途を変更した際、レイヤを変更する」の設定において、設定がチェックオンの場合、サイズ注釈のレイヤを変更するように改善しました。

5 . 部材の追加 [機能追加]

VA , VA-Sch40 , VB , VB-Sch40 , VD に、呼径 : 15A を追加しました。

以上